【別記様式1】

独立行政法人日本スポーツ振興センター 採用試験申込書

応募職名	

作成日:　　年　　月　　日

フリガナ										
ローマ字										
氏名 （戸籍姓・名）										
生年月日		年		月		日	満	歳	性別	

写真貼付

作成日前6月以内に撮影した鮮明な写真（白黒・カラー又は画像ファイル貼り付けのいずれも可、上半身、正面向、脱帽）

タテ　3.5cm ～ 4.0cm
×
ヨコ　3.0cm ～ 3.5cm

郵便番号	〒	－	
フリガナ			
現住所			
携帯電話		ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ	

最終学歴		

学歴	年月		年月	学校等名称（学校、学科）	修了等区分
高等学校		～			

学歴	年月		年月	学校等名称（学校、学部、学科、コース）	修了等区分
大学 短大 高等専門学校 専門学校 等		～			
		～			
		～			
		～			
大学院	年月		年月	学校等名称（学校、研究科、専攻、課程）	修了等区分
		～			
		～			
		～			
		～			

学位 （修士・博士）	年月	学位区分	学位に付記される専攻分野	大学名	取得・見込

資格、 免許等	年月	名称等	年月	名称等

職務経歴		※有の場合は、別記様式2に記入してください。

賞罰	年月	名称等	年月	名称等

自己PR・ 応募する分野に関する実績等（サポートや研究活動等を含む）	

本人希望記入欄 （特に勤務時間・勤務地・その他についての希望などがあれば記入）	

※　PCでの入力を推奨します。

※　虚偽の申告をしたことが判明した場合には、採用を取消す場合があります。

【別記様式2】

職務経歴書

氏　名:

	職　歴　等		
	始 入職年月 終 退職年月 （退職見込を含む）	法人・団体名等（部・課・研究室名）	職名
	職務・研究従事内容		
1			
2			
3			
4			
5			

※記載内容に基づき労働条件（給与額）の提示を行います。各項目は正確に記載してください。

※足りない場合は本シートをコピーして利用してください。

【別記様式3】

応 募 の 理 由 及 び 抱 負

氏　名

	選択欄
	自動表示欄
	入力欄

【別記様式1】

独立行政法人日本スポーツ振興センター 採用試験申込書

応募職名	一般事務

作成日: 2024 年 4 月 1 日

姓名の間はすべて全角スペースを入れる

プルダウンから該当する数字を選択する。

フリガナ	シンコウ　タロウ										
ローマ字	SHINKO　TARO										
氏名（戸籍姓・名）	振興　太郎										
生年月日	1983	年	1	月	1	日	満	41	歳	性別	男

戸籍のとおり記入する。
ローマ字はパスポートのとおり記入する（ヘボン式）。

プルダウンから該当する区分を選択する。（男、女）
※任意。未入力も可。

履歴書作成日と生年月日を入力すると自動表示されます。

郵便番号	〒 123-1234		
フリガナ	トウキョウト〇〇ク〇〇マチ		
現住所	東京都〇〇区〇〇町１－２－３		
携帯電話	000-000-0000	ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ	taro.shinko@aaa.com

ハイフンを含めて半角入力する。

・添付ファイル受取可能なアドレスを必ず記入する。
・手書きの場合は、文字や数字の判別がつくように記入する。

最終学歴	大学院卒（修士）

最終学歴区分をプルダウンより必ず選択する。
（高校卒、専門卒、短大卒、大学卒（学士）、大学院卒（修士、大学院卒（博士））
該当する区分がない場合は、“その他”を選択し、右欄に記入する。

例）1998年4月の場合、「1998/4」と入力する。

修了等区分をプルダウンより必ず選択する。
（卒業、卒業見込、退学、退学見込）

学歴	年月		年月	学校等名称（学校、学部、学科、コース）	修了等区分
高等学校	1998(H10)年4月	～	2001(H13)年3月	〇〇県立〇〇高等学校〇〇科	卒業
大学 短大 高等専門学校 専門学校 等	2001(H13)年4月	～	2005(H17)年3月	〇〇大学〇〇学部〇〇学科	卒業
		～			
大学院	2005(H17)年4月	～	2005(H17)年3月	〇〇大学〇〇学部〇〇学科	修了
	2018(H30)年4月	～	2023(R5)年3月	〇〇大学大学院〇〇研究科〇〇専攻　博士課程	修了見込

在学中の場合は、卒業等予定年月日を記入する。

「学校等名称」欄は、学校、研究科、専攻・講座・課程名称等省略せず記入する。
また、外国の学校の場合は、学校等名称の後に括弧書きで当該国名を記入する。

修了等区分をプルダウンより必ず選択する。
（修了、修了見込、退学、退学見込、単位取得退学、単位取得退学見込、休学、転学、転科、除籍、在学）

プルダウンから該当する区分を選択する。（修士、博士）
該当する区分がない場合は、“その他”と選択し、学位に付記される専攻分野欄に学位名称及び専攻分野名を記入する。

修了等区分をプルダウンより必ず選択する。
（修了、修了見込、退学、退学見込、単位取得退学、単位取得退学見込、休学、転学、転科、除籍、在学）

学位（修士・博士）	年月	学位区分	学位に付記される専攻分野	大学名	取得・見込
	2007(H19)年3月	修士	スポーツ科学	〇〇大学	取得
	2023(R5)年3月	博士	スポーツ科学	〇〇大学	取得見込

資格、免許等	年月	名称等	年月	名称等
	2002(H14)年3月	日本商工会議所簿記検定試験2級　合格		
	2006(H18)年8月	TOEIC 750点　取得		

プルダウンから該当する区分を選択する。（取得、取得見込）
取得見込の場合は、年月欄に取得予定年月日を記入する。

職務経歴	有	※有の場合は、別記様式2に記入してください。

プルダウンから該当する区分を選択する。（有、無）

賞罰	名称等	年月	名称等

賞罰が2つ以上ある場合は、自己PR欄に御記載ください。

自己PR・応募する分野に関する実績等（サポートや研究活動等を含む）	

本人希望記入欄（特に勤務時間・勤務地・その他についての希望などがあれば記入）	貴社の規程に従います。

※　PCでの入力を推奨します。

※　虚偽の申告をしたことが判明した場合には、採用を取消す場合があります。

【別記様式2】

職務経歴書

氏　名：

	職　歴　等		
	始 入職年月 終 退職年月 （退職見込を含む）	室名）	職名
	2007(H19)年4月 2010(H22)年3月	○○大学　△△部	トレーニング指導員
1	雇用形態及び労働日数：非常勤職員、週3日（月曜日、水曜日、土曜日が主）、7時間勤務。 指導対象者の属性・人数、競技種別及びレベル：大学生、ラグビー部、男子のみ40名、大学競技レベル 主な指導内容：バックスクワット、デッドリフト、ベントオーバーロウ 上記指導におけるレップ数やセット数、休息時間、ピリオダイゼーション：レップ数4、セット数3、60秒、4週間 指導におけるご自身の立場：ストレングス＆コンディショニングコーチ1名が作成した上記プログラムを指導。自分の他2名も含めた計4名でトレーニング指導に当たっている。		
	2012(H24)年4月 2023年3月退職予定	株式会社○○	トレーニング指導員 （CSCS取得後）
2	雇用形態及び労働日数：非常勤職員、週5日（水曜日～日曜日）、8時間勤務。 指導対象者の属性・人数、競技種別及びレベル：競泳、男子2名・女性1名、全日本代表クラス7年指導 主な指導内容：バーベルバックスクワット、スプリットスナッチ、デッドリフト、ベントオーバーロウ 上記指導におけるレップ数やセット数、休息時間、ピリオダイゼーション：レップ数4、セット数3、60秒、4週間 指導におけるご自身の立場：上記を自身で作成し、部下2名とともに指導。		
3			
4			
5			

開始年月の早い経歴から順に記入する。
期間の始期・終期が同一の場合は、
始期・終期とも同じ月を記入する。
年月の入力は、
例）2007年4月の場合、「2007/4」と入力する。

所属組織等から通知された正式な職名
又は職位を記入する。

応募する職種の業務内容に活かせる職務・研究従事経験やスキルを具体的（端的・明確）に記載してください。

JSCに採用される直前の経歴についても
退職見込を含め必ず終期を記入する。

例）○年○月退職予定
※「現在に至る」は使用しない

出向した場合、又は派遣社員として勤務した場合、
所属組織の後に（○○より出向（又は派遣））と記入する。

※記載内容に基づき労働条件（給与額）の提示を行います。各項目は正確に記載してください。

※足りない場合は本シートをコピーして利用してください。